

受講料
無料

令和元年度 ～病院勤務の医療従事者向け～



認知症対応力向上研修

目的

病院勤務の医師、看護師等の医療従事者に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性、認知症ケアの原則等の知識について習得するための研修を実施することにより、病院での認知症の人の手術や処置等の適切な実施の確保を図ることを目的とします。

対象

三重県内の病院で勤務する医師、看護師等の医療従事者
※直接患者様に接する機会が多い医療従事者について、優先的に受講いただきますのでご了承ください。
※受講希望日の1週間前までに、受講決定通知が届かない場合には、お問い合わせください。

定員

100名程度（先着順）
※原則として、お申し込みを受けた順で受講を決定し、受講決定通知を送付いたします。受講希望者が定員を超えた場合は、お断りさせていただく場合がありますのでご了承ください。

日程・会場

- 第1回** 日程：令和元年 8月 2日(金)13:30～16:30(受付 13:00～)
会場：三重県立看護大学 講義棟2階 多目的講義室
(津市夢が丘1-1-1)
- 第2回** 日程：令和元年 9月25日(水)13:30～16:30(受付 13:00～)
会場：御浜町中央公民館 大ホール
(南牟婁郡御浜町阿田和4926-1)
- 第3回** 日程：令和元年11月 1日(金)13:30～16:30(受付 13:00～)
会場：ヨナハ総合病院 在宅ケアセンター2階 大会議室
(桑名市和泉8丁目264-3)

内容

講義：鈴木孝明氏(三重県医療保健部 へき地医療総括監)

【目的編】認知症の人の視点で、認知症ケアに求められていることを理解する

【対応力編】疾患を理解し、入院中の対応の基本を習得する

【連携編】院内・院外の多職種連携の意義を理解する

事例演習(GW)

第1回・第3回 藤ノ木啓太氏(三重県立総合医療センター)

第1回・第3回 松岡達矢氏(三重中央医療センター)

第2回 池田幸子氏(志摩市民病院 認知症看護認定看護師)

※カリキュラムの詳細は、別紙にてご確認ください。



令和元年度三重県病院勤務の医療従事者向け 認知症対応力向上研修 受講申込書

| 希望日 ※ご希望の回に○をつけてください | | 第1回 令和元年8月2日(金) | 第2回 令和元年9月25日(水) | 第3回 令和元年11月1日(金) |
|-------------------------|--------|--------------------------------|-----------------------------|------------------------|
| 勤務先 | 申込担当者名 | ※決定通知書は、参加者全員分を申込担当者あてに送付いたします | | |
| | 住所 | 〒 | | |
| | 施設名 | | | |
| | 施設電話番号 | | | |
| 参加者1 | フリガナ | | 情報公表 ^{注)} の意向確認 | 情報の公表に 同意する ・ 同意しない |
| | 氏名 | | | |
| | 生年月日 | (昭 ・ 平) 年 月 日 | 職名 (医師・看護師等) | |
| 参加者2 | フリガナ | | 情報公表 ^{注)} の意向確認 | 情報の公表に 同意する ・ 同意しない |
| | 氏名 | | | |
| | 生年月日 | (昭 ・ 平) 年 月 日 | 職名 (医師・看護師等) | |
| 参加者3 | フリガナ | | 情報公表 ^{注)} の意向確認 | 情報の公表に 同意する ・ 同意しない |
| | 氏名 | | | |
| | 生年月日 | (昭 ・ 平) 年 月 日 | 職名 (医師・看護師等) | |

注)主な公表先は、医師会、三重県看護協会、病院関係団体、地域包括支援センター、三重県ホームページ等です。
公表する情報は、「氏名、勤務先(勤務先名、勤務先住所、勤務先電話番号)、職名」です。

【お申し込み方法】

QRコードまたは下記のサイトより、お申し込みください。メールまたはFAXからもお申し込みいただけます。必要事項をご記入のうえお申し込みください。※送付状は不要です。

URL <http://www.mcn.ac.jp/questionnaire/1098>

【申込期間】 第1回 令和元年 6月24日(月)～ 7月22日(月)
第2回 令和元年 8月19日(月)～ 9月11日(水)
第3回 令和元年 9月30日(月)～10月16日(水)



◆お申込先◆

三重県立看護大学地域交流センター(三重県津市夢が丘1-1-1)

E-mail rc@mcn.ac.jp

TEL/FAX 059-233-5658



令和元年度 ～病院勤務の医療従事者向け～

認知症対応力向上研修

<カリキュラム>



| 時間 | 内容 | | |
|-----------------|--|--|---|
| 13:30 ～15:00 | 講義:鈴木孝明氏(三重県医療保健部 へき地医療総括監) | | |
| | 1. 目的編 | ねらい | 認知症の人の視点で、認知症ケアに求められていることを理解する |
| | | 到達目標 | 1. 研修の目的を理解する 2. 認知症の人の視点で、対応への課題を理解する 3. 認知症の人を取り巻く施策等について理解する |
| | | 主な内容 | ・入院する認知症の人に起こっていること ・認知症の人の将来推計 ・認知症に関連する国の施策(研修の背景) ・一般病院での認知症対応のための体制整備の要点 |
| | 2. 対応力編 | ねらい | 疾患を理解し、入院中の対応の基本を習得する |
| | | 到達目標 | 1. 疾患の特徴を理解する 2. 入院生活における認知症の人の行動の特徴を理解し、対応方法について習得する 3. 各専門職の役割と院内連携について理解する |
| | | 主な内容 | ・認知症の病型、症状、経過 ・治療薬と薬物以外の療法とケア ・介護者への支援 ・認知症の人の理解 ・認知症ケアの基本 ・行動、心理症状(BPSD)への対応 ・せん妄への対応 ・各医療従事者の基本的な役割と院内連携上の役割 |
| | 3. 連携編 | ねらい | 院内・院外の多職種連携の意義を理解する |
| | | 到達目標 | 1. 多職種連携の意義とメリットを理解する 2. 院内、院外で多職種連携する必要性について理解する 3. 多職種で行うカンファレンスの要点を理解する |
| 主な内容 | | ・多職種連携のメリット ・入院前、退院後も含めた多職種・他機関連携 ・多職種で行うカンファレンス ・入院時、退院時カンファレンスの主な検討課題 | |
| 15:00 ～16:30 | 事例演習(GW):池田幸子氏(志摩市民病院 認知症看護認定看護師) 藤ノ木啓太氏(三重県立総合医療センター) 松岡達矢氏(三重中央医療センター) | | |

【お問合せ先】 三重県立看護大学地域交流センター(三重県津市夢が丘1-1-1)
TEL/FAX 059-233-5658 E-mail rc@mcn.ac.jp
ホームページアドレス <http://www.mcn.ac.jp/local-exchange>